

情報化施工機器 レンタル開始!!

レンタルで 技術提案!

現場をムダなく! 効率化!

国土交通省が情報化施工技術を推進しています!
平成30年度には、全ての都道府県と政令指定都市の発注工事において活用が目指されている、今注目の施工技術です。



3D-MG バックホウ

NETIS 登録番号 : KT-990421-V



3D-MC グレーダー

NETIS 登録番号 : KT-990421-V



3D-MC ブルドーザー

NETIS 登録番号 : KT-990421-V



転圧管理システム

NETIS 登録番号 : TH-100008-V

■平成25年度一般化技術

・TSによる出来形管理 10,000㎡以上

■平成28年度一般化の推進を図る技術

- ・マシンコントロール (グレーダー) 技術 5,000㎡以上
- ・マシンコントロール (ブルドーザー) 技術 20,000㎡以上
- ・マシンガイダンス (油圧ショベル) 10,000㎡以上
- ・TS/GNSSによる締固め管理

ご注文・ご相談・お問い合わせは

その他、現場に必要な商品を
トータルでご提案します。
詳しくは裏面をご覧ください。

情報化施工の概要

ICT (情報通信技術)を建設施工に活用して 高い生産性と施工品質を実現する 新たな施工システムの総称

※ICT : Information and Communication Technology

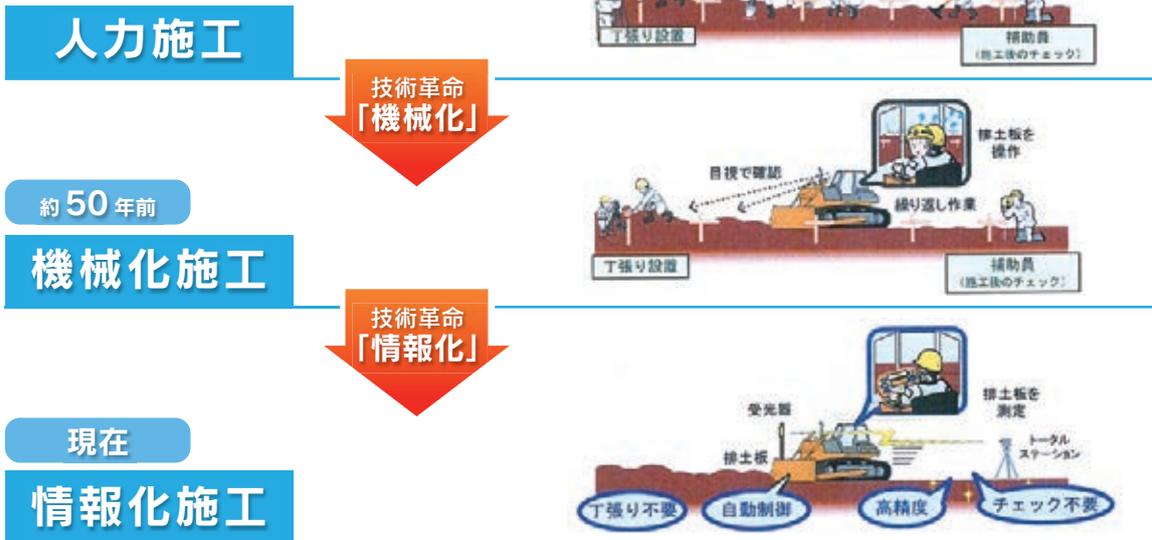
建設事業の調査、設計、施工、監督・検査、維持管理の建設生産プロセスのうち「施工」に注目して、ICTの活用により各プロセスから得られる電子情報を活用して高効率・高精度な施工を実現。

さらに施工で得られる電子情報を他のプロセスに活用することによって、建設生産プロセス全体における生産性の向上や品質の確保を図ることを目的としたシステム



国土交通省 情報化施工推進戦略より

機械化施工に情報通信技術や制御技術、測量技術を融合した 「建設施工革命」



従来施工と情報化施工

